

# かわさき アートニュース



Vol.272

2019年2月号



02 | 特集 川崎・しんゆり芸術祭  
ラインナップ

9 劇場で40公演  
芸術に浸る黄金週間

## 川崎・しんゆり芸術祭

# アルテリッカ

## しんゆり2019

4.20 sat → 5.12 sun

CONTENTS [目次]

- 04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール 07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館  
 08 | イベントレビュー 09 | 演劇 アルテリオ小劇場 10 | 美術 市内ギャラリー情報  
 13 | 特集 川崎市市民ミュージアム開館30周年! 14 | 映画 アルテリオ映像館

ゴールデンウィーク前後を彩る芸術の祭典

川崎・しんゆり芸術祭  
～アルテリッカしんゆり2019～

2/1<sup>金</sup>より  
チケット  
一般発売



川崎・しんゆり芸術祭 アルテリッカしんゆり

ジャンルを超えた 4.20 sat → 5.12 sun

全31演目40公演が決定!

ラインナップのご紹介 (2018年12月20日時点)

公演日・開演時間	公演名	会場	料金(税込)	席種
4月20日(土)~4月26日(金)	日本映画大学シネマ列伝Vol.6 パルハドール特集	川崎市アートセンター アルテリオ映像館	上映作品・詳細は近日発表	近日発表
4月20日(土)14:00	未来づくりコンサートVol.2 跳躍中!期待の俊英たち	昭和音楽大学ユリホール	応募方法・詳細は近日発表 入場無料・要事前申込	近日発表
4月21日(日)14:00	「ジャズ・ジャポネスク」小山太郎トリオ & Special Guest 東儀秀樹 with 伊丹雅博	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウフ	S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円	全席指定
4月27日(土)15:00	〈オープニング公演〉	昭和音楽大学	S席12,800円 A席9,800円	全席指定
4月28日(日)15:00	藤原歌劇団公演「蝶々夫人」オペラ全2幕(字幕付き原語上演)	テアトロ・ジューリオ・ショウフ	B席 6,800円 C席3,000円	全席指定
4月27日(土)15:30	BBB NAKAMA FES in KAWASAKI	麻生市民館大ホール	前売4,000円 当日5,000円 ※5歳以下は入場無料(※要身分証提示)	全席指定
4月28日(日)13:00	坂本長利 独演劇「土佐源氏」	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	一般3,500円 学生2,500円	全席指定
4月28日(日)14:00	立川志の輔 独演会	麻生市民館大ホール	3,800円	全席指定
4月28日(日)17:30	国府弘子プロデュース 「あなたが愛したスタンダード～佐山雅弘に捧ぐ～」/Music Bar	新百合21ホール	テーブル席(1ドリンク付き)4,500円 階段席(飲食不可)3,500円	全席指定
4月29日(月・祝)14:00	フルート・デュオ コンサート	昭和音楽大学ユリホール	一般3,800円 学生2,000円	全席指定
4月29日(月・祝)16:00	和太鼓梵天 コンサート2019	麻生市民館大ホール	5,000円	全席指定
4月29日(月・祝)17:30	「詩はうたに恋をする」谷川俊太郎+DiVa ~詩と音楽のコンサート~ /Music Bar	新百合21ホール	テーブル席(1ドリンク付き)4,000円 階段席(飲食不可)3,000円	全席指定
5月2日(木・休)18:00	昭和音楽大学アートマネジメントコース 企画制作演習企画公演Vol.1 音彩～マリンバが魅せる無限大の可能性～	昭和音楽大学ユリホール	一般2,000円 学生1,000円	全席自由
5月2日(木・休)14:00	宮前落語会 彦いち・白酒・談笑 三人会	宮前市民館大ホール	3,500円	全席指定
5月3日(金・祝)11:00	山の音楽舎「うたのたね～おんがくのはじまり～」	川崎市アートセンター	親子ペア2,000円 大人のみ2,000円 (対象年齢0～30ヶ月) 5/3(金・祝)午後、リラックス公演を行います。これは配慮が必要なお子さんや障がいのあるお父さん、その保護者の方を対象とした公演です。詳しくは直接劇場までお問合せください。(対象年齢0～5歳、全席自由・親子ペア1,500円)	全席自由
5月4日(土・祝)11:00		アルテリオ小劇場		
5月3日(金・祝)14:00	人間国宝の競演「友枝昭世と山本東次郎の至芸」	麻生市民館大ホール	SS席6,000円 S席5,000円	全席指定
5月3日(金・祝)13:00	アルテリッカ演芸座 近未来名人寄席① ゲスト:三遊亭小遊三	新百合21ホール	前売3,000円 当日3,500円	全席指定
5月3日(金・祝)18:00	小森谷巧と仲間たちによる室内楽名曲コンサート	昭和音楽大学ユリホール	一般3,500円 学生1,800円	全席指定
5月4日(土・祝)14:00	トリオ・リベルタ コンサート	麻生市民館大ホール	3,500円	全席指定
5月4日(土・祝)13:00	アルテリッカ演芸座 近未来名人寄席② ゲスト:林家木久扇	新百合21ホール	前売3,000円 当日3,500円	全席指定
5月4日(土・祝)17:00	藤原歌劇団Quattro Ariaスプリングコンサート2019	昭和音楽大学ユリホール	前売3,000円 当日3,500円	全席指定
5月5日(日・祝)13:00	アルテリッカ演芸座こども寄席	新百合21ホール	大人2,000円 子ども1,000円 ※当日各500円増 ※3歳以下は大人1名につきひざ上1名無料	全席指定
5月5日(日・祝)14:00	初めてのクラシックコンサート Vol.2 大谷康子がこどもの日に贈る楽しい音楽との出会い	昭和音楽大学ユリホール	大人2,500円 子ども1,000円 親子ペア 3,000円	全席指定
5月6日(月・振休)10:00	0歳からのコンサート	新百合21ホール	一般1,500円 子ども500円 ※3歳以下はおとな1名につきひざ上1名無料	全席指定
12:10	～みんな大好き!食べ物のうた大特集!!パートII～			
5月6日(月・振休)11:00	劇団なんじゃもんじゃ「ベッカニコおに」	川崎市アートセンター アルテリオ小劇場	おとな2,000円 こども1,000円	全席自由
5月6日(月・振休)13:00	劇団民藝「夏・南方のローマンス」	麻生市民館大ホール	一般5,000円	全席指定
5月6日(月・振休)16:00	〈フィナーレ公演〉 東京交響楽団と若き天才ピアニスト・牛田智大の二大名曲 指揮:沼尻竜典 ピアノ:牛田智大	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウフ	S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円	全席指定
5月10日(金)18:30	川崎郷土・市民劇「日本民家園ものがたり」	多摩市民館大ホール	一般前売2,900円 親子券3,500円	一部指定
5月11日(土)14:00			指定席券3,600円*前売りのみ	
5月12日(日)14:00			学生・身障者1,000円*当日300円増	
5月11日(土)14:00	スターダンサーズ・バレエ団公演「シンデレラ」全2幕	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウフ	SS席9,500円(子ども6,500円)	全席指定
5月12日(日)14:00			S席9,000円(子ども6,000円) A席6,000円(子ども4,000円) B席3,000円(子ども2,000円)	

# アルテリッカしんゆり2019の主なラインナップ



2014年 藤原歌劇団公演「蝶々夫人」/©公益財団法人日本オペラ振興会

**オペラ** <アルテリッカしんゆり2019 オープニング公演>  
藤原歌劇団公演  
**オペラ「蝶々夫人」全2幕**  
G.ブッチェーニ作曲〈字幕付き原語上演〉

藤原歌劇団が2007年にテアトロ・ジューリオ・ショウワの初舞台で上演した記念すべき演目です。当時の名演出家であった故・栗園安彦が遺し、30年以上上色あせることなく息をのむほど美しい、藤原歌劇団にとって大切なこのプロダクションを、アルテリッカの新しい11年目の幕開けに上演致します。

4/27(土)・4/28(日)S席:12,800円〜C席3,000円  
昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ



©Naoto Iijima/A.I.Co.,Ltd.

**バレエ** スターダンサーズ・バレエ団公演  
**「シンデレラ」全2幕**

魔法は、心の奥にある。やさしい心を持っていれば、いつか必ず良いことがある…。おなじみのストーリーにちょっぴり現代的な解釈を加えたスターダンサーズ・バレエ団の人気作品「シンデレラ」が、このたび6年ぶりにアルテリッカに帰ってきます。

5/11(土)、5/12(日)S席9,500円〜B席(子ども)2,000円  
昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ



**演劇**

劇団民藝公演  
**「夏・南方のローマンス」**

出演:桜井明美、中地美佐子、伊藤孝雄ほか  
5/6(月・振休)  
5,000円  
麻生市民館大ホール  
木下順二の劇世界を劇団民藝の新たな世代が引き継いで描きます。



©PONY CANYON

©AYAKO YAMAMOTO

**音楽** ジャズ・ジャポネスク  
小山太郎トリオ & Special Guest 東儀秀樹  
with伊丹雅博

小山 太郎ジャズ・トリオのスペシャルゲストとして雅楽師の東儀秀樹氏を迎え、融合の音楽<ジャズ>を土台に、世界の様々なジャンルの楽曲を、日本独自の音楽に昇華してお届けします。

4/21(日)S席5,000円〜B席3,000円  
昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ



**演劇**

坂本長利独演劇  
**「土佐源氏」**

凄まじい迫力で展開される70分の独演を、89歳で1200回以上続けている役者は、世界でも例がない。まさに独演劇の金字塔である。海外でも「この一人芝居は言葉の垣根を越えて訴えるものを持ち、深い感動的な体験を観客に与えた」と絶賛された。

4/28(日)・4/29(月・祝)一般3,500円、学生2,500円  
川崎市アートセンター アルテリオ小劇場



**伝統芸能**

能・狂言  
人間国宝の競演  
**「友枝昭世と山本東次郎の至芸」**

能「葵上」/狂言「月見座頭」  
5/3(金・祝)  
SS席6,000円  
S席5,000円  
麻生市民館大ホール

狂言「月見座頭」 撮影:神田佳明

能と狂言、二人の人間国宝が競演するアルテリッカしんゆりならではの人気公演。麻生区在住の歌人馬場あき子氏の解説や出演者達によるアフタートークも芸術祭ならではの豪華さを醸し出す。

**演芸**

**アルテリッカ演芸座**

今年も充実の落語!

**10周年企画が着々進行中!**

5/3(金・祝)、5/4(土・祝)、5/5(日・祝)/新百合21ホール



©N.Ikegami



© Ariga Terasawa  
衣装企画:(株) オンワード豊山  
縫製:アッドヒル(株)

**音楽** <アルテリッカしんゆり2019 フィナーレ公演>  
**東京交響楽団と若き天才ピアニスト・牛田智大の二大名曲**

国内外で実力を轟かせる沼尻竜典の指揮による「新世界より」と、浜松国際ピアノコンクール第2位及び聴衆賞、ワルシャワ市長賞で会場を沸かせた若き天才ピアニスト牛田智大によるラフマニノフをお届けします。躍進著しい東京交響楽団とのシンフォニックなケミストリーをお楽しみください。

5/6(月・振休) S席5,000円/A席4,000円/B席3,000円  
昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ

その他子供向けコンサート、児童劇、演芸、和太鼓、歌、ダンス。

全31演目、40公演、見たいものが必ずある!

## 「アルテリッカしんゆり」とは?

イタリア語で“arte”は芸術、“ricca”は豊かな。豊かな芸術という意味の造語。新百合ヶ丘周辺は、文化人や芸術家が多く居住し、駅近くに昭和音楽大学のオペラ劇場や川崎市アートセンターなど9つのホールを持つ全国でも例をみない文化芸術拠点となっています。2009年5月に地域の力で芸術を創り、育てようと始まった総合芸術祭がアルテリッカしんゆりで、2019年で11回目を迎えます。アルテリッカしんゆりではボランティアを募集しています。お気軽にご連絡ください。



詳しくはホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

お問い合わせ:川崎・しんゆり芸術祭2019実行委員会事務局 TEL.044-952-5024 <http://www.artericca-shinyuri.com/>

ミュージザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

ミュージザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団  
名曲全集第145回

巨匠・秋山和慶率いる東京交響楽団と、いま注目のピアニスト3名によるチャイコフスキーの協奏曲3曲の聞き比べは、一聴の価値あります。

**[日時]** 2月3日(日)14:00開演

**[会場]** カルツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)

**[出演]** 指揮:秋山和慶 ピアノ:福原彰美、ミロスラフ・クルティシエフ、奥井紫麻

**[曲目]** 《オール・チャイコフスキー・プログラム》

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第3番(ピアノ:福原彰美)

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第2番(ピアノ:ミロスラフ・クルティシエフ)

チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番(ピアノ:奥井紫麻)

**[チケット]** S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円  
当日学生券(要問合せ)1,000円

好評  
販売中!



秋山和慶



福原彰美



ミロスラフ・クルティシエフ



奥井紫麻

~休館中スペシャル・コンサート~  
リバーカフェ ランチ&コンサート

コンサートとお食事を、多摩川の自然あふれる素敵なカフェでお楽しみいただける特別企画。

**[日時]** 3月9日(土)11:30開場&お食事/13:15開演

**[会場]** トレックス・カワサキ・リバーカフェ

(京急大師線「小島新田駅」から徒歩約15分、JR/京急「川崎駅」からバス約20分)

**[出演]** ギター:大萩康司 ヴァイオリン:奥村 愛

**[曲目]** ピアソラ:タンゴの歴史 ヴィタリ:シャコンヌ ほか

**[チケット]** 全席自由 5,000円 キッズプレート3,000円(4歳~小学6年生まで)  
(お食事・ドリンク・ミュージックチャージ込)  
予約サイトより事前申し込み制・当日精算

**[定員]** 60名

**[お問合せ]** トレックス・カワサキ・リバーカフェ メール:rivercafe@trex.style

※ミュージザチケットセンターではお取り扱いしておりません。何卒ご了承ください。

4歳から  
OK!



大萩康司  
©ピクチャーエンターテインメント



奥村 愛  
©Wataru Nishida



予約サイト  
QRコード

ミュージザ川崎シンフォニーホール 音楽工房のご案内

ホール休館中も、ミュージザ川崎シンフォニーホール 音楽工房内の各お部屋(市民交流室、企画展示室、会議室、研修室、練習室)は平常通り営業しております。皆様のご利用をお待ちしております。



企画展示室



会議室



研修室



市民交流室



練習室

〈施設利用に関するお問合せ〉ミュージザ川崎シンフォニーホール 電話044-520-0300

# ホールアドバイザー秋山和慶 & 佐山雅弘企画 オーケストラで楽しむ 映画音楽Ⅻ

## 4/7 (日)

### 15:00 開演

(14:00 開場  
14:20 ~ プレトーク  
17:15 終演予定)



※ミュージア川崎シンフォニーホール改修工事による休館(1月15日~6月30日)のため、カルッツかわさきで開催いたします。

- 指揮：秋山和慶
- ヴァイオリン：服部百音☆
- 歌：清水アキラ♠
- ソプラノデュオ：山田姉妹◆
- ナビゲーター：中井美穂
- 管弦楽：東京交響楽団



©川村悦生



©小池哲夫



名画には名曲あり！  
フルオーケストラに豪華な  
ゲストを加えて、名作を紡ぎます。  
さあ、懐かしいあの世界に飛び込みましょう！



～映画で活躍するヴァイオリン～  
『ツィゴイネルワイゼン』☆ 他



～テレビドラマシリーズ～ 作曲家・服部隆之の娘、百音による「真田丸」も必聴！  
刑事ドラマメドレー『太陽にほえろ』『相棒』『古畑任三郎』『踊る大捜査線』より  
『大河ドラマ 真田丸』テーマ☆ 他



～ Back to 1964 ～ 1964年東京オリンピックの時代へタイムトラベル！  
『バック・トゥ・ザ・フューチャー』『東京オリンピック・ファンファーレ』  
『1960年代楽曲メドレー (こんにちは赤ちゃん、ウナ・セラ・ディ・東京、明日があるさ、他)』♠◆  
『マイ・フェア・レディ』『シェルブールの雨傘』他

チケット  
好評発売中

S席 7,000円 A席 6,000円 B席 5,000円 C席 4,000円  
U25 (小学生～25歳) 各一般料金の半額

お問合わせ [TEL] 044-520-0200 (10:00～18:00)  
[窓口] ミューザ川崎シンフォニーホール 4階 (10:00～19:00)  
[WEB] <http://muza.pia.jp> (24時間ご予約可能)  
他各種プレイガイドにてお取り扱いしております



(---点線は徒歩ルートです)

# ミュージア川崎シンフォニーホール 休館中ラインナップ

ホール休館中も市民交流室や川崎市内での特別コンサートを開催！詳しくはホームページをご覧ください。

公演日	公演名	出演者	会場
2月 3日(日)	名曲全集 第145回	指揮:秋山和慶 ピアノ:福原彰美、ミロスラフ・クルティシエフ、奥井紫麻 管弦楽:東京交響楽団	カルッツかわさき
7日(木)	音楽サロン #1 ～愛の音色を舌で聴く月 音楽とチョコレートの甘い関係～	オルガン:松居直美 三枝俊介(ショコラティエ パレドオール オーナーシェフ) ほか	ミュージア川崎4階 市民交流室
25日(月)	モーニング&ランチタイム コンサート Part 1 ※ランチタイムは売完いたしました	東響2cellos チェロ:西谷牧人(東京交響楽団首席チェロ奏者) 謝名元 氏(東京交響楽団チェロ フォアシューパー)	ミュージア川崎4階 市民交流室
3月 9日(土)	リバーカフェ ランチ&コンサート	コンサート&お食事を多摩川の自然が広がるカフェでお楽しみいただけます。	トレックス・カワサキ・ リバー・カフェ
13日(水)	東響ミニ・コンサート in ミューザ ガレリア	東京交響楽団メンバー	ミュージア川崎1階 ガレリア
13日(水)	音楽サロン #2 ～音を見る? 共感覚をカイハツする～	ヴァイオリン:竹田詩織(東京交響楽団第2ヴァイオリン奏者) ピアノ:内門卓也 衆原寿行(東京藝術大学COI研究推進機構 Arts&Science LAB.)	ミュージア川崎4階 市民交流室
14日(木)	ポプリ) サロンコンサート	アンサンブル・クノスベ	さいわい健康福祉プラザ
31日(日)	音楽大学 フェスティバル・オーケストラ	指揮:小林研一郎 管弦楽:音楽大学フェスティバル・オーケストラ	カルッツかわさき
4月 7日(日)	ホールアドバイザー 秋山和慶&佐山雅弘企画 オーケストラで楽しむ映画音楽X	指揮:秋山和慶 ゲスト:服部百音(ヴァイオリン)、清水アキラ(歌)、 山田姉妹(ソプラノデュオ) ナビゲーター:中井美穂 管弦楽:東京交響楽団	カルッツかわさき
16日(火)	音楽サロン #3 ～音と静寂、サイレンスという名の音～	多井千洋(東京交響楽団ヴィオラ フォアシューパー) オヤマダ アツシ(音楽ライター) 三浦性暁(浄土真宗本願寺派 信行寺 僧侶) ほか	ミュージア川崎4階 市民交流室
23日(火)	モーニング&ランチタイム コンサート Part 2	瀬尾久仁&加藤真一郎ピアノデュオ	ミュージア川崎4階 市民交流室
5月 12日(日)	名曲全集 第146回	指揮:飯森範親 バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ 合唱:東響コーラス 管弦楽:東京交響楽団	カルッツかわさき
13日(月)	音楽サロン #4 ～音で味わうビール!～	オルガン:大木麻理 トランペット:井上直樹(山形交響楽団首席奏者) 髙田洋一(ベアレンビール)	ミュージア川崎4階 市民交流室
25日(土)	川崎市観光協会コラボ 臨海部クルーズ	ブラック・ボトム・ブラス・バンド	クルーズ船 「フロンティア・ルーツ」
6月 7日(金)	音楽サロン #5 ～音を匂う、香りを聞く。聞香のすゝめ～	フルート:相澤政宏(東響首席フルート奏者)、濱崎麻里子(東響フルート奏者) 大村利子(香道御家流宗家直門) ほか	ミュージア川崎4階 市民交流室
16日(日)	名曲全集 第147回	指揮:ユベール・スターン ピアノ:菊池洋子 管弦楽:東京交響楽団	カルッツかわさき
19日(水)	モーニング&ランチタイム コンサート Part 3	オカリナ:茨木智博 ピアノ:森 悠也	ミュージア川崎4階 市民交流室

2019年7月1日 リニューアル・オープン!!

※公演内容につきましては変更が生じる可能性がございますのでご了承ください。

※Suica、PASMOはご利用いただけません。 ※公演内容につきましては変更が生じる可能性がございますのでご了承ください。  
 ※演奏中の入退場、写真撮影、録音、録画等は固くお断り致します。 ※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更はお受けできません。  
 ※モーニングコンサートは3歳以下のお子様、ランチタイムコンサートは未就学児のご入場はご遠慮ください。(託児サービスはございません)  
 ※チケットが事前に売完した場合、当日券の販売はございません。

## ミュージア川崎シンフォニーホール

044-520-0200 (10:00~18:00)

チケットカウンター (10:00~19:00)

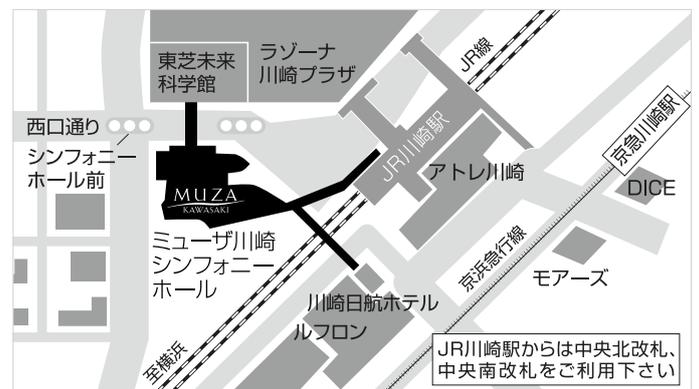
ミュージアWebチケット <http://muza.pia.jp>  
(24時間対応)

詳細はHPをご覧ください。

ミュージア

検索

MUZA  
KAWASAKI  
SYMPHONY HALL





# 東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌日が休館。

## 企画展 「心のふるさと 日本民家園」展

川崎が誇る国内屈指の野外博物館「日本民家園」。その歴史と今の活動を紹介します。

日時：2月5日(火)～24日(日)9時～17時

料金：無料 会場：東海道かわさき宿交流館3階 企画展示室



## 企画展 「川崎市南部の地名とくらし」展

今の町名や停留所名、通りの名前。歴史とのつながりを考えていきます。

日時：2月26日(火)～3月31日(日)9時～17時

料金：無料 会場：東海道かわさき宿交流館3階 企画展示室



## 江戸時代の粋に遊ぶ その36「詩吟」

新感覚の詩吟をお送りします。また、「和歌」を詩吟の節で吟じる体験もあります。

日時：2月16日(土)14時開演(13時30分開場)

料金：1,500円 定員：先着80名(自由席・事前予約不要)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室

出演：詩吟ユニットxiè(シエ)

### 【プロフィール】

詩吟・舞踊アーティスト「恵聖」とサウンドクリエイター「Hagi」によるユニット。ユニットのコンセプトは、「東洋と西洋」・「伝統とテクノロジー」の融合。

恵聖の卓越した詩吟テクニックがHagiによりプログラミングされたサウンドと一体となり壮大で繊細、独創的な音空間を創り出す。最近では、外国人の方にも楽しんでもらえるように世界中で人気のある曲をアレンジしたカバー曲など、斬新なアイデアでチャレンジしている。



## 第6回「講談で交流」

フレッシュで今時な講談師を激励し、一緒に精進を応援していきましょう。

日時：2月20日(水)14時開演(13時30分開場)

料金：無料 定員：先着100名(自由席・事前予約不要)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室

出演：[前座]田辺いちか [真打]一龍斎貞橘



田辺いちか



一龍斎貞橘

### 展示－宿場時代の川崎(2階)

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。  
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。

### 展示－江戸から現代へ(3階)

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示があります。

**貸館案内** 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

http://www.kawasakishuku.jp/

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分



**かわさきジャズ2018**  
**佐山雅弘スペシャル・ピアノ・プロジェクト**  
**ジャズ・トライアングル**  
 ~The 3 Pianists



ジャズピアニスト佐山雅弘さんの企画による本公演は、2日前に佐山さんが残念ながらご逝去され、代わりにご子息の佐山こうたさん、そしてスペシャルゲストに国府弘子さんが急遽出演して予定通り開催されました。4歳の時から親交のあった高校生ピアニスト奥田弦さんは今回の共演を「9年越しの夢だった」と無念さをにじませましたが、想いを受けつぎ「今は一緒に舞台上に立っている気持ち」と語りました。佐山さんのご冥福を心よりお祈りします。

(11月16日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

**第115回 川崎市定期能**  
**『松風と藤戸を面白く**  
**見るための事前講座』**



12月16日の本公演に先立ち、出演能楽師の鶴沢久先生、武蔵野大学教授の三浦裕子先生による事前講座を開催しました。

第一部の能「松風」は、曲中で恋愛に関する和歌を美しく、絵画的に描写していることが特徴との解説がありました。第二部の平家物語に基づく能「藤戸」は、命の尊さをテーマに、役者の所作で怒りや嘆きが表現されていることや、舞台上での立ち位置の変化が立場の逆転を描写している点など、見どころについてお話がありました。

また来場者の皆さんには、各演目の詞章の一節を鶴沢先生のお手本に習って謡うことで、曲中での表現の仕方を体感いただきました。お二人のトークセッションで、演目の時代背景や表現方法を知ることができ、当日の公演への期待が高まりました。

**【お客さまの声より】**

- 謡の稽古で声を出せたのが良かった。(70代女性)
- 三浦先生の演目の解説がわかりやすく、特にスライドでも「藤戸」に関する写真を紹介いただいたのがとても良かった。(40代女性)

(12月1日 ミューザ川崎シンフォニーホール4F企画展示室)

**川崎市アートセンター小劇場**  
**×映像館コラボレーション企画vol.1**  
**光とあそぼう!—江戸写し絵の世界—**



江戸時代にオランダから伝わったマジックランタンに、歌舞伎や浮世絵などの文化を取り入れ誕生した日本独自の芸能「写し絵」。庶民の娯楽として親しまれ、日本アニメーションの原点ともなりました。ガラス板に色鮮やかに描いた絵を和紙のスクリーンに投影すると、登場人物達が暗やみに浮き上がり、落語のような語りと音に合わせ生き生きと動き出します!

終演後には写し絵のカラクリを大公開するバックステージツアーやワークショップも。スクリーンの裏ではどんな仕掛けで出演者がどう動いていたかや、実際に使う道具に触ることもでき、たくさんの不思議を多角的に紐解きます。ワークショップでは絵を写すための道具と写しだす絵を作成、最後には舞台上のスクリーンで投影も行ないました。舞台と映画をむすぶ企画第一弾として、江戸の空気を垣間見ることができ貴重な伝統芸能をご覧いただく機会となりました。

(12月1日~2日 川崎市アートセンター)

**ラゾーナ川崎プラザソル開館12周年記念公演**  
**『カワサキ ロミオ&ジュリエット』**



撮影:大塚正明

ラゾーナ川崎プラザ5階にある多目的ホール「プラザソル」で開館以来毎年行われている主催公演。今年は「川崎にしかないシェイクスピアを」というテーマのもと、演劇集団カワサキアリスのAsh(アッシュ)さんが『ロミオとジュリエット』を「川崎版」に翻訳・脚色・演出。6日間に渡って1000名近い皆様にお楽しみいただきました。

『ロミオとジュリエット』といえば、「勢力対立」や「世代間隔絶」といった悲劇の構図が有名ですが、今回はその名作を、川崎を舞台にした未来劇の中で上演。川崎の地域性と重ね合わせながら、普遍的な問題をあぶり出すことに挑戦していました。ワークショップやオーディションを経て集まった若い役者たちにより、古典らしい雰囲気大切に「縹(はなだ)組」と、川崎らしさがより強くてコミカルな「紅(くれない)組」の2通りの物語を、ダブルキャストで味わうことができました。

**【お客さまの声より】**

- 恋する楽しさを思い出すきっかけをもらいました。

- 多摩川やラップなど、カワサキ的なものが多く取り入れられていて嬉しくなりました。
- 未来のない悲劇を若者の未来につなげる面白い試みだった。

(12月6日~11日 ラゾーナ川崎プラザソル)

**江戸時代の粋に遊ぶ その25**  
**『端唄(はうた)』**



出演者は、山本ゆきのさんとこの紫さん。端唄を中心に、小唄、民謡、座敷唄、都々逸、長唄の演奏をしながら、それぞれの特徴も面白く話してくださいました。「長唄」「清元」「常磐津」などは劇場(歌舞伎や文楽)の演奏に対し、端唄は、言ってみれば江戸時代のポップスで、料理屋や遊郭の座敷で庶民が楽しんで聞いていた音楽とのこと。また、長唄などは大きな劇場で歌わなければならないので硬いバチを、端唄は座敷で歌うので柔らかいバチを使うとのこと。それに伴い、棹(さお)の太さも違い、長唄や小唄・端唄は「細棹」、清元・常磐津などは「中棹」、義太夫・津軽三味線は「太棹」を使用しているそうです。

恒例の色紙ジャンケン、座敷遊びでよくある『トラトラ』で勝負。その後、三味線の体験コーナーや質問&インタビューをし、最後に江戸端唄の『さわぎ』でお別れ。お洒落で小粋な世界を味わえました。次回は、2月16日(土)14時から「詩吟」です。お楽しみに。(12月8日 東海道かわさき宿交流館)

**第11回 お昼の落語**

まずは、前座歴4年目という柳家寿伴さんの「雑俳」。話し方がハキハキしてて、安定感があつたと感じました。



続いて、初音家左橋師匠の登場。落語会のキムタクと呼んで欲しいと言って、お客さんを笑わせていました。噺は「宮戸川」。お花半七の馴れ初め噺で、「お花を抱き寄せ、彼女の内ももから外ももへ手を…!!」と声を張り上げ、この後どうなるのか?と聞いていたら、ニヤリと「…ちょうどお時間です」と言ってお辞儀して出て行ってしまいました。そういうオチだったんですね。

中入り後は、色紙ジャンケン大会をし、再び左橋師匠。幕末の頃、三遊亭円朝が三つのお題【「酔っ払い」「芝浜」「財布」】を貰い、それらを絡めて即席にまとめたといわれる有名な噺「芝浜」でした。オチ部分の、勝が酒をそっと口に運ぼうとする時に、ポツと「よそう。…また夢になるといけねえや」というシーンは、やはりいいですね。次回は3月20日(水)です。お楽しみに。

(12月19日 東海道かわさき宿交流館)



## アルテリオ小劇場

しんゆりシアター 劇団わが町第8回公演

## みすゞ凛々 矢崎節夫著「童謡詩人金子みすゞの生涯」による

【脚本・演出】ふじたあさや 【音楽】吉岡しげ美

幻の童謡詩人・金子みすゞの26年

みすゞを殺したのは時代だ

童謡詩人金子みすゞは、明治36年、山口県仙崎(長門市)に生まれ、昭和5年、満26歳でみすゞから命を絶った。みすゞはなぜ死を選んだのか?どんな生活がみすゞの詩の背後にあったのか?

ドラマは、みすゞの足跡をたずねるドキュメントの形で展開する。そして、彼女の詩の数々が美しいメロディを伴って紹介され、彼女を知る人々の証言から浮かび上がってくる彼女の在りし日の姿。

ある部分はドキュメント、ある部分はドラマ、ある部分は朗読、そして歌…それらの総合としてのシアターピース。これは、報告であり、ドラマであり、コンサートであり、何よりも金子みすゞに捧げる鎮魂譜である。



写真提供:金子みすゞ著作権保存会

2019年2月9日(土)~11日(月・祝)

※開場は開演の30分前

9(土)	10(日)	11(月・祝)
14:00	13:00	13:00
18:00	17:00	

【出演者】劇団わが町劇団員/客演:原田 亮(company ma)、森山蓉子(company ma)/演奏:山田由起子(ピアノ)

【チケット】一般2,500円、学生(小・中学生)1,000円[全席指定・税込]

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

第69回川崎市アートセンター

## しんゆり寄席

ユニークなキャラクターでお馴染みの桂南なんが「水屋の富」を披露!

「水屋の富」は、富くじに当たり大金を手に入れた貧しい水屋の男を描いた古典落語。1774年刊行の笑話本「仕形噺」の一遍「ぬす人」や1813年刊行の笑話本「百成瓢」の一遍「富の札」など、複数の小咄をつなぎあわせてできた一席。三代目柳家小さんや五代目古今亭志ん生などが十八番とした。

2019年2月23日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】桂南なん、桂米多朗、桂伸三、昔昔亭全太郎

【チケット】一般2,000円、学生1,000円、小学生500円(全席自由・税込)

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。



桂南なん



桂米多朗

## ★大旦那衆セット、プレミアムセット★

年間10回開催する「しんゆり寄席」で、いつでもご利用頂けるセット券。一人でも、何人一緒でもご利用可。

●プレミアムセット:4枚1組 6,000円 ●大旦那衆セット:10枚1組 12,000円 ※有効期限は2019年3月公演まで。払い戻し不可。

【お知らせ】仲入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。

しんゆりジャズスクエアvol.38

## Jazz français à SHINYURI

パリの街角に流れるフレンチジャズをしんゆりで!  
アコーディオンの音色でシャンソンやフランス映画の名曲を奏でます。

2019年3月22日(金) 19:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】大塚雄一(Ac)、木村美保(vo)、石内幹子(vi)、田辺充邦(g)、小美濃悠太(b)

【チケット】一般2,500円、2枚セット券4,500円、4枚セット券8,500円(全席自由・税込)



大塚雄一(Ac)

## チケット取扱い

川崎市アートセンター [TEL] 044-959-2255(9:00~19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

[WEB] <http://kawasaki-ac.jp/th/>

[窓口] 9:00~19:30(原則毎月第二月曜除く)

※「しんゆりジャズスクエア」:

電話予約は〈エリアブレイク 044-954-9990(月~金、10:00~18:00)〉で取扱い。

セット券は電話予約と窓口でのみ取扱い。

※「しんゆり寄席」:学生チケットは窓口でのみ取扱い。要学生証提示。

セット券は窓口と電話予約のみ取扱い。

# アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

## Event Calendar

●掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。  
 ●各施設とも、催し物の内容・会期・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □=休館日

### 2019.2

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu
<b>アートガーデンかわさき(川崎区)</b> 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日、2/17(日)	第1展示室	日本水彩画会神奈川支部展 2月6日(水)～10日(日)						新世紀美術協会 2月12日(火)～16日(土)						かわさき市民芸術祭 2月19日(火)～24日(日)						フォトパタリ展 2月26日(火)～3月3日(日)									
	第2展示室	かわりゆくまち 川崎百景 ～さとう菊夫 企画展～ 1月29日(火)～ 2月3日(日)						日本水彩画会 神奈川支部展												読売日テレ文化センター写真展 2月26日(火)～3月3日(日)									
	第3展示室	かわりゆくまち川崎百景～さとう菊夫 企画展～																											
<b>川崎市教育文化会館市民ギャラリー(川崎区)</b> 川崎区富士見2-1-3 TEL. 233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	堀野書道学校 学生書法展 2月2日(土)～3日(日)																												
<b>幸市民館市民ギャラリー(幸区)</b> 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	幸区役所保健福祉センター みんなで子育てフェアさいわい 2月23日(土)																												
<b>ミュージアム川崎シンフォニーホール</b> 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】2/17(日)、18(月)	第22回川崎市フラワーデザイン展 2月2日(土)～3日(日)																												
<b>中原市民館市民ギャラリー(中原区)</b> 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	かわさき市民活動センター ごえん楽市 2月2日(土)						風景写真季のかほり フォト塾たまがわ 2月7日(木)～13日(水)※7日は15時から						環境問題の作品展 川崎労連 2月14日(木)～21日(木) ※14日は15時から、21日は10時まで※18日休館						学び舎たちばなの木作品展 2月22日(金)～27日(水)										
<b>川崎市市民ミュージアム(中原区)</b> 中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌火曜休)	<b>有料</b> 発掘された日本列島 2018 新発見考古速報(2F企画展示室1) 1月8日(火)～2月17日(日) 観覧料:一般800円、65歳以上・大学生・高校生600円、中学生以下無料																												
		<b>開館30周年「都市と人間」コレクション展 都市×モニュメント×カラスト ロフィ(2Fアートギャラリー1・2・3)</b> 1月26日(土)～4月14日(日) 観覧料:無料																											
<b>高津市民館市民ギャラリー(高津区)</b> 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	社会福祉法人尚栄福祉会 園児作品展 2月1日(金)～6日(水)						かわさき七和会 作品展 2月8日(金)～13日(水)						フォトサークル 「無限の檜の木写会」写真展 2月22日(金)～27日(水)																
<b>宮前市民館市民ギャラリー(宮前区)</b> 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	全日本写真連盟多摩支部 写真展 2月1日(金)～6日(水)						宮前区役所地域振興課 第13回フォトコンテスト 2月8日(金)～13日(水)						市民プラザ彩の会 作品展 2月22日(金)～27日(水) ※25日は点検日のため休館																
<b>多摩市民館市民ギャラリー(多摩区)</b> 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	社会福祉法人ともかわさき 心のふれあい製品展 2月1日(金)～6日(水)						川崎市北部(看護)小規模連絡会 作品展 2月15日(金)～20日(水)※18日休館						全日本年金者組合神奈川県本部多摩支部 年金者組合生きがい作品展 2月22日(金)～27日(水)																
<b>川崎市岡本太郎美術館(多摩区)</b> 多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)	企画展	<b>有料</b> 「第22回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」 2月15日(金)～4月14日(日) 観覧料:一般700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生以下無料																											
	常設展	<b>有料</b> 「ファンタジック TARO」 1月18日(金)～4月26日(金) 観覧料:1月18日(金)～2月14日(木)、4月16日(火)～4月26日(金)／一般500円、高校・大学生・65歳以上300円、中学生以下は無料 2月15日(金)～4月14日(日)／一般700円、高校・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料																											
<b>麻生市民館市民ギャラリー(麻生区)</b> 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	麻生区デッサン会 2月1日(金)～6日(水)※4日休館						第23回しゃらく麻生写真展 2月8日(金)～13日(水)						Photo Club写光 第11回写真展 2月15日(金)～20日(水)※18日休館						現代絵画同好会作品展 2月22日(金)～27日(水)										

(注)会期、時間等は各団体により、変更になることがありますので、ご確認の上ご来場ください。

# 川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 有料

常設展 / 1月18日(金)~4月26日(金)

## 2025年大阪万博開催決定記念 「ファンタジック TARO」

岡本太郎は絵画や彫刻などを制作すると同時に、数多くのインテリアのデザインも手がけています。《坐ることを拒否する椅子》や《顔のグラス》など、様々な“遊び”心にあふれた生活用品が販売されたことで、だれもが自宅で岡本の作品を楽しめるようになりました。本展では、岡本がデザインした工業製品を作品・原画・資料を通して紹介します。



(まどろみ)1967年

**展覧会料金等**

料 金: 1月18日(金)~2月14日(木)、4月16日(火)~4月26日(金)  
 一般500(400)円、高校・大学生・65歳以上300(240)円、中学生以下は無料  
 2月15日(金)~4月14日(日)  
 一般700(560)円、高校・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料  
 ※( )内は20名以上の団体料金 ※企画展とのセット料金に変わります。  
 休館日: 月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日

企画展 / 2月15日(金)~4月14日(日)

## 「第22回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。岡本太郎現代芸術賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰するべく設立されました。今年で22回目をむかえる本賞では、416点の応募があり、創造性あふれる25名(組)の作家が入選をはたしました。21世紀における芸術の新しい可能性を探る、意欲的な作品をご覧ください。



第21回岡本太郎賞 さいあくなちゃん (芸術はロックンロールだ)

**展覧会料金等**

料 金: 一般700(560)円、高・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料  
 ※( )内は20名以上の団体料金 ※常設展もあわせてご覧いただけます。  
 休館日: 月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日

**〈企画展関連イベント〉**

◆第22回TARO賞ギャラリートーク

入選作家によるギャラリートークです。  
 ●日時: 2月16日(土)14:00~(予定) ●料金: 観覧料のみ

**〈その他のイベント〉**

◆美術館でフラワーレッスンVol.2「早春のスワッグ」

美術館でアート気分を盛り上げたら、フラワーアレンジで表現してみよう。春まで待ち遠しいこの季節は「スワッグ」タイプの作品を作ります。  
 ●日時: 2月9日(土)10:30~12:30  
 ●対象: どなたでも※小学校3年生以下は保護者同伴  
 ●定員: 20名 ●場所: 創作アトリエ  
 ●料金: 材料費1,800円+観覧料  
 ●申込: 電話受付(1月9日(水)10:00から受付開始)、先着順



※画像はイメージです。

◆大人のためのTARO塗り絵

岡本太郎作品の塗り絵を、色々な画材・技法を学びながら体験し、太郎の作品をより知るための大人向けワークショップです。  
 ●日時: 2月17日(日)13:30~16:00 ●対象: 20歳以上  
 ●定員: 12名 ●場所: 創作アトリエ ●料金: 1,200円  
 ●申込: 電話受付(1月29日(火)10:00から受付開始)、先着順



◆TARO パステルコンサート

岡本太郎の誕生日(2月26日)を祝って、コンサートを開催します。スペインの名曲を中心にお送りいたします。  
 ●日時: 2月24日(日)開場13:30、開演14:00  
 ●対象: どなたでも(当日先着順) ●出演: 河野智美(ギター)  
 ●場所: ギャラリースペース ●料金: 無料(椅子席70席は要観覧券)  
 ●協力: 昭和音楽大学 / 株式会社ブルーディオ



※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。

<http://www.taromuseum.jp>

多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 FAX.900-9966  
 【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分  
 専修大学前下車徒歩6分  
 【開館時間】9:30~17:00(入館16:30まで)  
 【休 館 日】月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日  
<http://www.taromuseum.jp>

●ホームページ、Facebookにて情報発信中



# 川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展 / 1月8日(火)~2月17日(日)

## 発掘された日本列島2018 新発見考古速報

近年発掘され成果がまとまった全国17の遺跡から546点の資料を速報展示します。さらに地域資料として、川崎で発掘された古代仏教関連資料約100点を一堂に公開します。

**展覧会料金等**

●会 場: 2F企画展示室1  
 ●観覧料: 一般800円(640円)、65歳以上・大学生・高校生600円(480円)、中学生以下無料  
 ※( )内は20名以上の団体料金です。※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

**〈関連イベント〉**

■記念講演会

●登壇者: 禰田佳男氏(文化庁文化財第二課主任文化財調査官)  
 ●日 時: 2月9日(土) 14:00~16:00 ●会 場: 1F映像ホール  
 参加を希望される方は、当日直接会場へお越しください(要観覧券)。

■かそりーぬ来館イベント

特別史跡加曾利貝塚PR大使の「かそりーぬ」がミュージアムにやってきます!

●日 時: 2月9日(土)午後 ●会 場: 1F映像ホール、エントランスほか

■スペシャルトーク

「展示輸送のプロが語る“列島展”の作り方ー展示の裏側を大公開ー」

●登壇者: 桃井宏和氏(公益財団法人元興寺文化財研究所研究員)  
 ●日 時: 2月10日(日)11:00~12:00 ●会 場: 2F企画展示室1  
 参加を希望される方は、当日直接会場へお越しください(要観覧券)。



特別史跡加曾利貝塚PR大使「かそりーぬ」

企画展 / 1月26日(土)~4月14日(日)

## 開館30周年「都市と人間」コレクション展

### 都市×モニュメント×カタストロフィ

開館以来、市民ミュージアムは「都市と人間」を基本テーマとして数多くのコレクションを形成してきました。本展では、当館所蔵の博物・美術コレクションから、近代において幾度となく破壊されてきた都市の様相を紹介します。



(猛火に包囲される陸軍砲台の真実) 大正12年10月15日、石塚・紙川崎市民ミュージアム蔵

展覧会料金等 ●会 場: 2Fアートギャラリー1・2・3 ●観覧料: 無料

**映画上映 / 1F映像ホール**

## 映画における川崎の情景

### ~開館30周年記念特集~

開館30周年を記念して川崎で撮影された作品をとりあげ、川崎の映画の記憶をたどります。



『彼女と彼』

**上映日・料金等**

●上映日: 1月5日(土)~2月3日(日)の土日 11:00~ / 14:00~  
 ●料 金: 1プログラムにつき 一般600円 / 65歳以上・大学生・高校生500円 / 小中学生400円  
 ※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

●2月の上映作品 / 『彼女と彼』、『この青春』、『アッシイたちの街』  
 ※上映スケジュールはHPまたはお電話でお問い合わせください。

**映画上映 / 1F映像ホール**

## ソヴィエト映画特集

### ~「都市と人間」コレクション展 連携上映~

「都市と人間」コレクション展と連携して、アンドレイ・タルコフスキーとコンスタンティン・ロブチャンスキーのソヴィエト時代の作品を上映します。



『惑星ソラリス』

**上映日・料金等**

●上映日: 2月16日(土)~2月24日(日)の土日  
 ※上映時間の都合により、一部作品のみ通常と上映開始時間が異なります。  
 ●料 金: 1プログラムにつき 一般600円 / 65歳以上・大学生・高校生500円 / 小中学生400円  
 ※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

●上映作品 / 『惑星ソラリス』、『ストーリー』、『死者からの手紙』、『ミュージアム・ヴィジター』  
 ※上映スケジュールはHPまたはお電話でお問い合わせください。

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。

<http://www.kawasaki-museum.jp/event/>

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL.754-4500 FAX.754-4533  
 【アクセス】武蔵小杉駅北口1番乗り場からバスで約10分  
 【開館時間】9:30~17:00(入場は閉館の30分前まで)  
 【休 館 日】月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、翌火曜休)  
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

●ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



# 川崎市市民ミュージアム、開館30周年!

～30年が詰まった「C」の形のその中身～

2018年11月1日、川崎市市民ミュージアムは開館30周年を迎えました。平成の始まりのころから川崎を見つめ続けてきた市民ミュージアムですが、建物の中に実はたくさんの名物スポットがあることをご存知ですか? 等々力緑地にどっしり構え、大きな曲線を描く「C」の字型の館内を巡れば、1日たっぷり過ごすことができます。今回は改めて、そんな市民ミュージアムの中身をご紹介します。



## ② トーマス転炉

中庭にそびえる大きな黒い壺型のオブジェは、かつて銅を作っていた「トーマス転炉」。昭和12(1937)年に日本鋼管(現JFEスチール)に導入され、開館の1988年に京浜製鉄所からミュージアム前へ運ばれてきました。今となっては館のシンボルの存在です。

## ① 建物

ミュージアムの「C」の字型の建物は、実は「Citizen」、「Culture」、「Community」の頭文字を表しています。企画展示室そばや、エレベーターホールにも、建物と同じく「C」の字型のモチーフが……。ぜひ探してみてくださいね!

## ③ ミュージアムショップ「かわさきart十貨店」

映像ホールの向かい側へ進むと、たくさんの商品でにぎわうショップが、図録や書籍、グッズなどの展示会関連商品をはじめ、麻生区にある「社会福祉法人 くりの丘」で製作された組み紐や刺し子の商品、川崎名産品に選ばれているステンドグラス作家の作品など「メイド・イン・カワサキ」アイテムも多数販売中です!

## ⑦ 博物館常設展示室

民俗・歴史・考古の収蔵品を活用し、川崎の原始時代から近代までをたっぷりご紹介する博物館常設展示室。各時代ごとにトンネル型の小さなドームがあり、原始時代の森のようすや、高津区の二ヶ領用水の水が流れる様子が見られます!隣の「民俗」展示コーナーでは、昔の川崎で行われた季節の行事を垣間見ることができ、ミュージアム所蔵の絵図を元に作られた「河童像」がいるのもこちらです。



## ⑧ 立ち並ぶオブジェ

2つの展示室の間には、ベンチをはさんでオブジェが2つ。たくさんの顔が浮かぶ像は、漫画家・手塚治虫作(1)その名も「笑い」。通り過ぎようとする、笑い声が響きます。もうひとつのカラフルな作品は、渡辺豊重作「日・月・鳥・花・人」。真空中に吊るしてある銅線は、実際にたたいて鳴らすことができます。

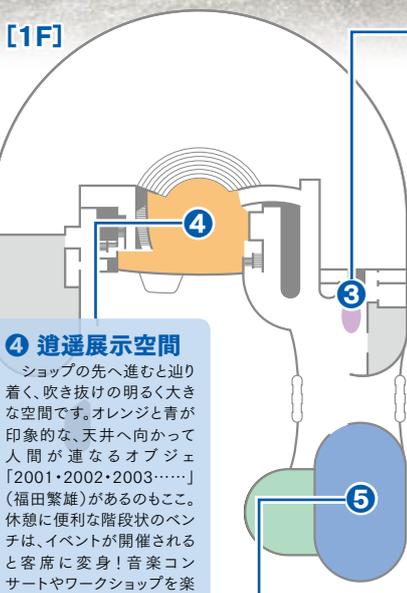


## ⑨ ライブラリー

川崎の地域史料から考古、民俗、美術、写真、映画、映像関連の専門書、漫画など約10万冊の蔵書を館内閲覧できます。また、靴を脱いでお子様とくつろぎながら絵本が読めることもコーナーや漫画のコーナー、テレビやラジオの脚本と台本の閲覧(研究利用)、名作映画のビデオ視聴もでき、調べものにも、のんびり過ごす日にもぴったりの場所です。



[1F]



## ④ 逍遥展示空間

ショップの先へ進むと迎い着く、吹き抜けの明るく大きな空間です。オレンジと青が印象的な、天井へ向かって人間が連なるオブジェ「2001・2002・2003……」(福田繁雄)があるのもここ。休憩に便利な階段状のベンチは、イベントが開催されると客席に変身!音楽コンサートやワークショップを楽しむ空間に早変わりします。

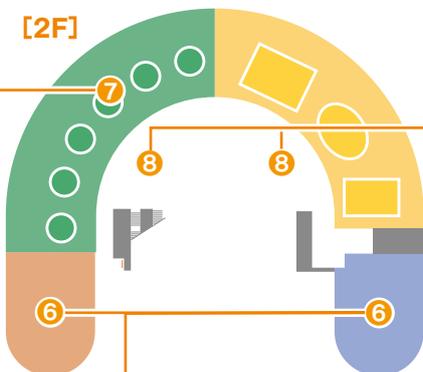


## ⑤ 映像ホール

1階エントランスから入るとすぐ目の前!週末を中心に、毎月特集テーマを決めて映画を上映しています。一步足を踏み入ると、270席・7.1chサラウンドシステム・4K対応大スクリーンの劇場がお出迎え。当館所蔵のレアなフィルム作品から見逃していた名作まで……今では貴重な16mm・35mmフィルムでの上映もお楽しみいただけます。



[2F]



## ⑥ 企画展示室1・2

2階の両端に位置する2つの空間で、様々な展示を行っています。曲線を描く展示スペースでは、絵画、写真、漫画、ポスター、博物館資料など展示会によって様々なものが並びます。

## ⑪ ミュージアムギャラリー

エレベーターで3階へ上がるとすぐに、奥行きを感じる空間が広がっています。ここミュージアムギャラリーでは、毎月第1・3木曜日には、未就学のお子様を連れた保護者同士が交流できる「ママカフェ&わいわい読み聞かせ」を開催。ほかにワークショップ参加者の作品や、版画アトリエ指導員の作品などを展示することも。展示スペースの貸し出しも行っていきます。

[3F]



## ⑩ アトリエ

原則毎週日曜日にリトグラフとシルクスクリーンで版画の制作ができる、版画アトリエを開放しています。機材やインクなどの道具・材料があり、指導員によるアドバイスも受けられるため、版画の経験がある方なら気軽に作品制作にチャレンジできます!初心者向け講座やワークショップも不定期で開催しています。



ミュージアムへの入館や博物館常設展示室の観覧は無料です! 展示会・映画上映は内容によって入場料が必要となりますので、チラシ・HP等でご確認ください。

うち  
家へ帰ろう

2.2(土)~2.15(金)

2017年|スペイン、アルゼンチン|カラー|シネスコ|1h33|DCP

監督:パブロ・ソラルス

出演:ミゲル・アンヘル・ソラ、アンヘラ・モリーナ、オルガ・ボラズ、ユリア・ベアホルト、マルティン・ピロヤンスキー  
ブエノスアイレスに住む88歳のユダヤ人の仕立屋アブラハムは、自分を施設に入れようとしている家族から逃れ、スペイン・フランスを経て、ドイツを通らずにポーランドへと向かうための旅に出る。その目的は、第2次大戦中のホロコーストから逃れ、自分の命を救ってくれた親友に自分が仕立てた「最後のスーツ」を渡すこと。人生最後の旅に人と人が繋ぐ感動のロードムービー。



©2016 HERNÁNDEZ y FERNÁNDEZ Producciones cinematograficas S.L., TORNASOL FILMS, S.A RESCATE PRODUCCIONES A.I.E., ZAMPA AUDIOVISUAL, S.L., HADDOCK FILMS, PATAGONIK FILM GROUP S.A

恐怖の報酬 オリジナル完全版

2.2(土)~2.8(金)

1977年|アメリカ|カラー|ビスタ|2h01|DCP

監督:ウィリアム・フリードキン

出演:ロイ・シャイダー、ブルーノ・クレメル、フランシスコ・ラバル、アミドゥ、ラモン・ビエリ

南米奥地の油井で大火災が発生。祖国を追われ、世界各地からその地に流れてきた4人の犯罪者は、1人1万ドルと新たな身分という「報酬」と引き換えに、わずかな衝撃でも大爆発を起こす消火用ニトログリセリン運搬を引き受けるが…。『フレンチ・コネクション』『エクソシスト』の名匠ウィリアム・フリードキン監督の幻の傑作がオリジナル版で復活。



©MCLMLXXVII by FILM PROPERTIES INTERNATIONAL, N.V. All rights reserved.

暗殺のオペラ デジタル・リマスター版

2.2(土)、2.5(月)、2.13(水)~2.15(金)

1970年|イタリア|カラー|スタンダード|1h39|DCP

監督:ベルナルド・ベルトルッチ 出演:ジュリオ・ブロージ、アリダ・ヴァリ、ビッポ・カンパニーニ

ファシストによって暗殺された父の死の真相を探るべく、北イタリアの小さな町へ降り立つ息子。彼はやがて驚くべき事実と直面する。2018年11月に77歳で逝去したイタリア映画界の巨匠ベルナルド・ベルトルッチが29歳で手がけた名作。同時期上映:『暗殺の森』(1970年/イタリア、フランス、西ドイツ/1h55) 『革命前夜』(1964年/イタリア/1h52) 『ベルトルッチの分身』(1968年/イタリア/1h49)



©Licensed by COMPASS FILM SRL - Rome - Italy. All Rights reserved.

私は、マリア・カラス

2.9(土)~2.22(金)

2017年|フランス|カラー|ビスタ|1h54|DCP

監督:トム・ヴォルフ

朗読:ファニー・アルダン 出演:マリア・カラス

音楽史に永遠に輝く星となったオペラ歌手、マリア・カラス。そのドラマティックな人生はこれまで幾度か劇映画やドキュメンタリーで映画化されてきた。本作は没後40年にして発見された未完の自叙伝と、400通を超えるプライベートな手紙、秘蔵映像や音源などからみえてくるマリア・カラスの姿を、彼女の歌と言葉で描くドキュメンタリー。



©2017 - Elephant Doc - Petit Dragon - Unbelid Productions - France 3 Cinema

バスキア、10代最後のとき

2.13(水)~2.22(金)

2017年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h19|DCP 監督:サラ・ドライパー

出演:ジャン=ミシェル・バスキア、アレクシス・アドラー、ファブ・5・フレディ、リー・キョネス、ジム・ジャームッシュ、パトリシア・フィールド

27歳という若さでこの世を去ってから30年。ダ・ヴィンチ、ピカソに続いてアート史を飾るジャン=ミシェル・バスキア。70年代~80年代の最も刺激的だった時代のニューヨークが生んだ天才アーティストの秘密に迫るドキュメンタリー。元恋人が所有していた所蔵作品も初披露。友人たちが前例なきアーティストへと育てていくバスキアの姿を語る。



©2017 Hells Kitten Productions, LLC. All rights reserved. LICENSED by The Match Factory 2018 ALL RIGHTS RESERVED Licensed to TAMT Co., Ltd. for Japan Photo by Bobby Grossman

## ホイットニー～オールウェイズ・ラヴ・ユー～

2.16(土)～3.1(金)

2018年|イギリス|カラー|ビスタ|2h00|DCP

監督:ケヴィン・マクドナルド

出演:ホイットニー・ヒューストン、シシー・ヒューストン、エレン・ホワイト、メアリー・ジョーンズ

どこまでも伸びる圧倒的な歌唱力を備え、ポップス史上に燦然と輝くミューズ、ホイットニー・ヒューストン。映画『ボディガード』の成功とボビー・ブラウンとの結婚を境に、薬物問題、複雑な家族問題ばかりが取り沙汰される様になり、48歳という若さで不慮の死を遂げてしまう。膨大な映像記録を丹念にリサーチし、その知られざる素顔に迫るドキュメンタリー。



©2018 WH Films Ltd

## ヴィヴィアン・ウエストウッド 最強のエレガンス

2.16(土)～3.1(金)

2018年|イギリス|カラー|ビスタ|1h24|DCP

監督:ローナ・タッカー 出演:ヴィヴィアン・ウエストウッド、アンドレアス・クロンターラー、ケイト・モス

エリザベス女王から〈デイム〉の称号を与えられた英国初のファッションデザイナー、ヴィヴィアン・ウエストウッド。大企業の傘下に入ることなく、77歳にして世界数十カ国、100店舗以上を展開する独立ブランドのトップかつ現役デザイナーであり、環境保護、人権保護問題の活動家として、資金援助や支援活動に積極的に参加。生涯現役を誓うそのパワーの秘密に迫るドキュメンタリー。



©Dogwoof

## バハールの涙

2.23(土)～3.8(金)

2018年|フランス、ベルギー、ジョージア、スイス|カラー|1h51|DCP

監督:エヴァ・ウッソン 出演:ゴルシフテ・ファラハニ、エマニュエル・ベルコ

女弁護士のバハールは愛する夫と息子と幸せに暮らしていたが、ある日クルド人自治区の故郷の町でISの襲撃を受け、男性は皆殺されてしまう。バハールは人質にとられた息子を取り戻すため、クルド人女性武装部隊“太陽の女たち”のリーダーとなり戦う日々を、片眼の戦場記者マチルドの目を通して映し出される。「女に殺されると天国へ行けない」と信じるIS戦闘員と戦う女性たちの物語。



©2018 - Maneki Films - Wild Bunch - Arches Films - Gapbusters - 20 Steps Productions - RTBF (Télévision belge)

## ともしび

2.23(土)～3.8(金)

2017年|フランス、イタリア、ベルギー|カラー|シネスコ|1h33|DCP

監督・脚本:アンドレア・パラオロ

出演:シャーロット・ランプリング、アンドレ・ウィルム、ステファニー・ヴァン・ヴィーヴ、シモン・ビショップ

ベルギーのある小さな都市。アンナとその夫は、慎ましやかに過ごしていたが、夫が犯したある罪により、その生活はわずかに歯車が狂い始める。人生の終盤に差し掛かり、様ざまな業を背負ったひとりの女性が、もう一度“生きなおし”を図るまでの、哀しみと決意を追ったドラマ。2017年ヴェネツィア国際映画祭で主演女優賞を受賞した、シャーロット・ランプリングの最新作。



2017 ©Partner Media Investment - Left Field Ventures - Good Fortune Films

### 川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

#### ◆各種割引《お一人様1000円!》

- 木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

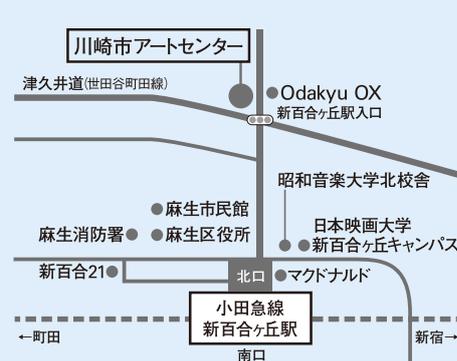
#### ◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

- 入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

- ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

- 同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円～1300円の作品は一律1200円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。



毎月 第三次曜日のお楽しみ 2019 **ラゾーナ寄席**

第80回

2019年

2月19日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

- 会場…ラゾーナ川崎プラザソル  
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
- 出演…五街道雲助・初音家左橋・三遊亭粹歌・春風亭一猿
- 入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円  
(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)
- 予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル  
電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151  
E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



五街道雲助

川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)発アート講座第2弾

# オペラ・スクオーラV 全5回

「オペラの世界へ分かりやすく楽しく誘います」

オペラ・スクオーラ(イタリア語でオペラ学校の造語)は、  
「オペラを知り、オペラを好きになり、そしてオペラが楽しくなる」をコンセプトに開催する講座です。  
この機会にオペラの世界を学習し、堪能してみませんか。

2019年

2月7日(木)～  
3月27日(水)



郡 愛子



池田 理代子



折江 忠道



石田 麻子

〔第1回〕2月7日(木) 13:30～15:30  
日本オペラ「静と義経」の魅力  
～まるで歴史絵巻～\*ミニコンサート付  
講師:郡 愛子(日本オペラ協会 総監督)

〔第2回〕2月21日(木) 13:30～15:30  
「オペラと私」  
講師:池田 理代子(漫画家・歌手)

〔第3回〕3月7日(木) 13:30～15:30  
オペラ「蝶々夫人」  
～制作の現場から～\*ミニコンサート付  
講師:折江 忠道(藤原歌劇団 総監督)

〔第4回〕3月14日(木) 13:30～15:30  
「世界のオペラフェスティバルの潮流」  
講師:石田 麻子(昭和音楽大学 教授)

〔第5回〕3月27日(水) 14:00～ [会場:昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ]  
オペラ鑑賞  
S.メルカダント作曲  
オペラ「フランチェスカ・ダ・リミニ」全2幕  
\*セミ・ステージ形式/字幕付き原語上演  
上演時間:約3時間40分  
日本初演

[会場] 第1回～第4回 昭和音楽大学北校舎5階 ラ・サーラ・スカラ (小田急線「新百合ヶ丘」駅 北口下車2分)  
第5回 昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ (小田急線「新百合ヶ丘」駅 南口下車4分)

[受講料] 受講料3,000円(全5回分) \*ただし、第5回オペラ鑑賞は別途料金負担があります。 [定員] 150名(希望者多数の場合は抽選)

[申込方法] オペラ・スクオーラ参加希望と明記の上、<氏名、住所、年齢、電話・FAX番号>を記入し、ハガキまたはFAXでお申し込みください。

[お申込み・お問い合わせ] 芸術によるまちづくり・かわさき2018実行委員会(川崎市アートセンター内)  
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1 TEL 044-955-0107 FAX 044-959-2200

[申込締切]  
1/31(木)  
必着

公益財団法人 川崎市文化財団

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階  
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647 http://www.kbz.or.jp  
平成31年2月1日発行

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

川崎市文化財団 検索

●印刷・製本/八幡印刷(株) TEL.044-542-2311